

5月22日は「ガールスカウトの日」 全国のガールスカウトが「ありがとうの輪」を広げます

報道関係者各位

5月22日は「ガールスカウトの日」。

2020年に100周年を迎えたガールスカウト日本連盟（東京都渋谷区 代表：和田照子）は、よりよい社会をつくるために全国で「ありがとうの輪」を地域と社会に広げます。

人々への感謝を伝えるために

ガールスカウトは運動が始まった100年前から、よりよい社会を作る一員として「他の人々を助け、人に役立つこと」を心がけてきました。戦後の荒廃の中から子どもたちの笑顔を取り戻すためにガールスカウトが復活した5月22日「ガールスカウトの日」。

長く続くコロナ禍のなか、苦難に耐え地域社会を支える方々へ感謝の思いを伝え、皆さんが笑顔になるよう「ありがとうの輪」を広げます。



26 April - 19 July, 2021

ありがとうの輪
を広げよう
ガールスカウトの日

全国のガールスカウトたちのメッセージや活動の様子を写真や動画でお伝えしています。
[「ありがとうの輪を広げよう」特設ウェブサイト](#)

ガールスカウトの日

1920年に東京の香蘭女学校で始まったガールスカウトは、第二次世界大戦での中断ののち、1947年の5月22日に再興の第一歩となるガールスカウト中央準備委員会を発足させました。この日を記念して5月22日を『[ガールスカウトの日](#)』としています。



ガールスカウト運動

少女たちの冒険心を満たし、野外活動や奉仕活動を通して市民性を養うこの運動は1910年にイギリスではじまり、現在も152の国と地域で展開しています。ガールスカウトの挑戦は「少女と女性の可能性を最大限に発揮できる社会環境をつくりあげていくこと」です。持続可能な開発目標（SDGs）の達成に取り組み、特にSDG5「ジェンダー平等」の実現に向け、よりよい社会を作る力をもつ女性をはぐくんでいます。